

まちのスケッチ



まちの安全は私たちが守る 東近江市消防団で入団式

東近江市消防団入団式が愛東コミュニティセン ターで行われ、新入団員や消防団幹部、市関係者 など約140人が出席しました。

今年の新入団員は111人。このうち、出席した 75人の新入団員は、方面隊ごとに氏名が読み上げ られ、代表者に辞令が交付されました。その後、 初任教養訓練として消防団の任務の説明や礼式訓 練が行われ、新入団員は地域住民の安全確保の 決意を新たにしていました。

本市の消防団は、団員数が1千人を超える県内 有数の消防団組織です。団員のみなさんは、日々



それぞれの お什事をも ちながら、 非常時は現 場に駆けつ け、地域の 安全のため 奮闘されて います。

歴史を語る武者人形 5月13日まで武者人形めぐりが開催

近江商人のふるさと五個荘地区にある五個荘近江 商人屋敷4館、金堂まちなみ保存交流館、八年庵で、 4月13日から「五個荘の商家に伝わる武者人形めぐ り」が始まっています。各会場では、江戸時代に作 られた武者人形を始め、掛軸、兜飾りなど端午の節 句に関連する品々が展示されています。

このうち、五個荘近江商人屋敷の外村繁邸では、 豊臣秀吉の陣屋を模した武者人形が、秀吉をはじめ 6武将とともに展示され、この日県外から来館した 観光客は、150年以上前につくられた人形を興味深 げに見つめていました。



ジャズの音色に包まれた二日間 びわこJAZZフェスティバル

4月14日出から15日(印にかけて、びわこJAZZフェ スティバルin東近江が近江鉄道八日市駅から市役所 周辺を中心に行われ、約4万人の来場者が、桜の咲 きこぼれる市街地で軽やかな音色を満喫しました。

4回目となった今年は、初めて2日間にわたり開 催。実行委員やボランティアスタッフにより、昨年6 月から準備を重ねてこられました。

当日は、道路沿いの店舗や酒蔵、商店街、近江 鉄道の車内など、まちのあらゆるところに特設ステー ジが設けられ、市内外から参加した約180組のバン ドが、ジャズやブルース、ポップスやフュージョンなど、 さまざまなジャンルの音楽を軽快に奏でました。



金環日食、見られるかな? 永源寺図書館でサングラスづくり

今年5月の金環日食を前に、永源寺図書館で「金 環日食のお話と日食サングラス作製教室」が行わ れ、親子連れなど約30人が参加しました。

参加者はカッターを使って画用紙を切り抜き、 観察用のフィルムを接着させて日食サングラスを作 製。その後、実際に太陽を観測しました。あわせ て、日食の楽しみ方や金環日食の映像などが紹介 され、参加者は当日の観察をこころまちにしてい る様子でした。

なお、本市周 辺で日食が観測 できるのは、5 月21日 (月)の午前 6時18分~8時 56分ごろまで。 その中でリング 状になる金環日 食は、7時29分 ~同32分ごろで す。

